

お〜い、森のくまさん（号外）

生徒会新聞 第70代生徒会本部

○【熊本募金】速報!!!!

九州地方で発生した地震に対して、4月25日（月）～4月28日（木）に校内で、5月6日（金）にふじみ野駅前で開催した熊本募金。朝早くから、沢山のご協力いただきありがとうございました。

全学年学級委員・福祉委員・生徒会本部役員のべ80名で、大井中魂を見せた5日間の合計金額は、



集計した結果…… **284,347 円!!!! + α**

（校内：78,048 円、駅前：206,299 円と1セントと1枚の寛永通宝）



全体を通して、生徒のみならず、先生方、保護者の皆様のご協力いただきました。

また、校内では、開店準備中だったクリーニング屋の方、校門前で渋滞に止まっているときに車の窓から500円を投げたおじ様などなど…。

駅前募金では、霧雨が降る中ではありましたが、ふじみ人も駆けつけてくれ、より活気ある活動となりました。駅前活動の様子が市報に掲載されますので、そちらもご覧ください。

私たちがいかに優しい地域の方に支えられて生きてきたか、ということへの感謝。沢山の方の熊本地震への想い。そして生徒会活動へのご理解ご協力のほどを感じた募金活動となりました。

本当にありがとう

ございました!!

募金されたお金すべてを日本赤十字社に送り、現地の義援金配分委員会を通じて全額が被災地の復興に使用されます。

金額だけではない、皆さんの強い思いが、熊本で苦しむ誰かに届くことを――



次号は5月下旬発行予定です。©第70代生徒会本部

○それぞれの新入生歓迎会!!

4月10日に行われ、大成功を収めた新入生歓迎会。
3年生の島崎蒼くんは次のように振り返る。

新入生歓迎の言葉を読んだ さんは、

○1年生・校外学習の感想

○【トイレ川柳大会】表彰の様子

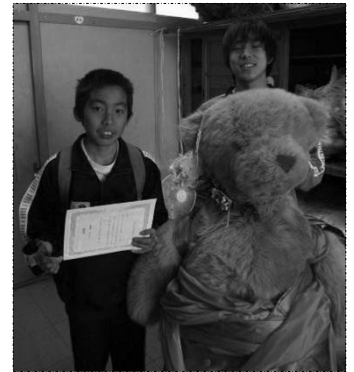
H27に「トイレを綺麗に保つ意識を高める」ために開催されたトイレ川柳大会。

- 最優秀賞：吉井一将（旧：1-2） 【トイレをね みんなで守ろう 清潔に】
優秀賞：鏑木沙季（旧：2-1） 【もしいつも トイレきれいなら いいのにな】
吉野志文（旧：1-2） 【トイレをね きれいにすると めがみでる】
生徒会賞：林 一樹（旧：2-4） 【美しく ただ美しく 磨くだけ】

次回の活躍に期待する!!!

【次第】

- 第1部 開会セレモニー
- 第2部 生徒会組織について
- 第3部 部活動紹介
- 第4部 閉会セレモニー



○【インタビュー連載企画】ワタシの大井中（1）

——今回から毎号連載するインタビュー企画、【ワタシの大井中】。

様々な人へのインタビューを通し、『大井中とは、何なのか』を見つけていく——

記念すべき第一弾は、3年3組関雪音さん。

澤 井) よろしくお願ひします。

関さん) よろしくお願ひします。

澤 井) 早速ですが、質問に移ります。

関さんは3学年学級委員として活躍されていますが、緑ジャはどんな学年ですか？

関さん)

澤 井) 最後に、あなたにとって「大井中」とは、何ですか？

関さん)

○大井中アレコレ（1）

・「大井」のスペルが違うぞ!!

・森のくまさんって、何ナンジャ!?

本生徒会新聞のタイトルは「お〜い、森のくまさん」である。

このタイトルの由来は、「お〜い」が大井、「森の」が弁天の森（正直関係ない気もする）。さて「くまさん」とはいったい何者なのか。生徒会室に、その真実はある。

生徒会室の一角にポテッと陣取るぬいぐるみ（右写真）。全長約 130cm の、洒落たオレンジのドレスを身に纏う（着付けは森田と中村）のが、「くまさん」の正体である。

また調べてみると、H17年の生徒会新聞も同タイトルであった。11年以上前から、この生徒会室にはこのクマがいたことになる。ダニが――

もしかすると、このクマから大井中の歴史が紐解けるかもしれない。

